

平成26年7月18日
資料：富山河川国道事務所
配布先：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

平成25年度完成 優良工事等（事務所長表彰）について （お 知 ら せ）

富山県内等事務所所管工事等の平成25年度完成優良工事等について、別紙のとおりと決定しましたのでお知らせ致します。

また、富山県内等事務所所管工事等の平成25年度完成優良工事等の事務所長表彰式を下記のとおり予定しておりますのでお知らせ致します。

なお、当日は局長表彰の披露も併せて行います。

記

○富山河川国道事務所

1. 日時：平成26年7月23日（水）10：30～
2. 場所：富山河川国道事務所 3F 大会議室 TEL（076）443-4701

○黒部河川事務所

1. 日時：平成26年7月25日（金）10：00～
2. 場所：黒部河川事務所 2F 会議室 TEL（0765）52-1122

○立山砂防事務所

1. 日時：平成26年7月29日（火）15：00～
2. 場所：立山砂防事務所 会議室 TEL（076）482-1111

○利賀ダム工事事務所

1. 日時：平成26年7月23日（水）10：00～
2. 場所：利賀ダム工事事務所 会議室 TEL（0763）33-4701

○神通川水系砂防事務所

1. 日時：平成26年7月24日（木）14：00～
2. 場所：神通川水系砂防事務所 会議室 TEL（0578）82-1220

○伏木富山港湾事務所

1. 日時：平成26年7月29日（火）14：00～
1. 場所：伏木富山港湾事務所 大会議室 TEL（076）441-1901

（問い合わせ先）

- 富山河川国道事務所 工事品質管理官 中谷 正勝
076-443-4701（内線302）
- 黒部河川事務所 副所長（技術） 森田 賢治
0765-52-1122（内線204）
- 立山砂防事務所 副所長（技術） 福田 光生
076-482-1111（内線204）
- 利賀ダム工事事務所 副所長（技術） 延命 研樹
0763-33-4701（内線204）
- 神通川水系砂防事務所 副所長（技術） 浅井 誠二
0578-82-1220（内線204）
- 伏木富山港湾事務所 副所長（技術） 松井 康彦
076-441-1901（内線12）

平成25年度完成優良工事等 事務所長表彰（富山県内関係）

| 区 分 | 事 務 所 名 | 選定数 | 備 考 |
|-------------------|------------|-----|--------|
| 優良工事 | 富山河川国道事務所 | 9 | P 3 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |
| | 神通川水系砂防事務所 | 1 | |
| 優良業務委託 | 富山河川国道事務所 | 1 | P 16 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| 優良建設技術者 (工 事) | 富山河川国道事務所 | 5 | P 18 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |
| | 神通川水系砂防事務所 | 1 | |
| 優良建設技術者 (業務委託) | 富山河川国道事務所 | 1 | P 27 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| | 立山砂防事務所 | 1 | |
| | 神通川水系砂防事務所 | 1 | |
| | 伏木富山港湾事務所 | 1 | |
| 優良下請負者 | 富山河川国道事務所 | 2 | P 31 ~ |
| | 黒部河川事務所 | 1 | |
| | 利賀ダム工事事務所 | 2 | |
| | 伏木富山港湾事務所 | 1 | |

平成25年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
 (富山県内関係事務所所管)

[優良工事]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 受注者名 | 工事場所 |
|----|----------------|--|-----------------------------|----------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | なるこごんこうじ 成子護岸工事 | あさひけんせつ 朝日建設株式会社 | 富山県富山市婦中町成子地 先 |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | H24くろべおほしほしゅうその2こうじ H24黒部大橋補修その2工事 | かわだけんせつ 川田建設株式会社 北陸支店 | 富山県下新川郡入善町上飯 野地先 |
| 3 | 富山河川 国道事務所 | R41かけおちくほかしょうせつせつびこうじ R41掛尾地区外消雪設備工事 | こうわ 株式会社興和 | 富山県富山市掛尾地先外 |
| 4 | 富山河川 国道事務所 | こくどう8ごう ばんどうりつたいうかいあるその1こうじ 国道8号 坂東立体迂回路その1工事 | さとうわたなべ 株式会社佐藤渡辺 北陸支店 | 富山県射水市沖塚原から川 口地先 |
| 5 | 富山河川 国道事務所 | くろせごんこうじ 黒瀬護岸工事 | たかたぐみ 株式会社高田組 | 富山県富山市黒瀬地先 |
| 6 | 富山河川 国道事務所 | のうえつどう わきちくめらのうめんどうろかんきょこうじ 能越道 脇地区女良農免道路函渠工事 | たけざわけんせつ 竹沢建設株式会社 | 富山県氷見市脇地先 |
| 7 | 富山河川 国道事務所 | しょうがわたいしんたいさくその2こうじ 庄川耐震対策その2工事 | ちゅうえつこうぎょう 中越興業株式会社 | 富山県高岡市上牧野地先 |
| 8 | 富山河川 国道事務所 | にゅうぜんくるべはいばす へいでんじどうろその2こうじ 入善黒部ハイパス 平伝寺道路その2工事 | にほんかいけんこう 日本海建興株式会社 | 富山県魚津市平伝寺地先 |
| 9 | 富山河川 国道事務所 | みずはししぼくさごんその1こうじ 水橋柴草護岸その1工事 | まるしんしたかけんせつ 丸新志鷹建設株式会社 | 富山県富山市水橋柴草地先 |
| 10 | 黒部 河川事務所 | あいもととこどめじょうすいるほしゅうその1こうじ 愛本床止常水路補修その1工事 | おおたかけんせつ 大高建設株式会社 | 富山県黒部市愛本地先 |
| 11 | 立山 砂防事務所 | H25 つのうらしやめんたいさく(その1)こうじ H25 津之浦斜面对策(その1)工事 | ダイチ株式会社 | 富山県中新川郡立山町芦峯 寺地先 |
| 12 | 神通川水系 砂防事務所 | めぐみはしかけかえかぶおよびごんこうこうじ 恵橋架替下部及び護岸工工事 | みかさけんせつ 美笠建設株式会社 | 岐阜県高山市奥飛驒温泉郷 神坂地先 |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 受注者 | 朝日建設株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 林 和夫 | 工期 | 平成25年 3月15日 ～ 平成26年 3月20日 |
| | 富山県富山市安住町7番12号 | 請負金額 | 142,380千円 |
| 工事名 | 成子護岸工事 | 工事場所 | 富山県富山市婦中町成子地先 |
| 工事内容 | <p>一級河川神通川左岸17.41k～17.67kの間においてL=75m,A=2,089m2の本堤防護岸工と、床固めブロック、枠組木工沈床を施工した。</p> <p>掘削工:15,900m³、石張り護岸:2,089m² 根固めブロック製作・設置(6～8t):337個 根固め現場発生ブロック設置(1.5～8t):232個、枠型木工沈床:58基 蛇籠(φ60cm):339m</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、低水路内の工事であり、掘削及び仮締切工事で発生する濁水の抑制など、内水面漁業関係者との調整や環境対策が難しい工事であった。</p> <p>受注者は、掘削及び仮締切の施工にあたり、水切りした土砂による一次仮締切を設置し、その後、トレンチを併用した締切内の地下水位低下と掘削土の水切りを行い、濁水の発生を抑制した掘削・仮締切設置工事を行った。</p> <p>また、埋戻しにあたって、掘削・仮締切工事で培った内水面漁業者との良好な関係を生かし、現場発生品を活用した窪地(淀み)を形成し、サクラマス越冬場の構築を試みるなど、地域の河川工事への信頼構築や環境への配慮など、高い技術力をもって工事を完成させた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 川田建設株式会社 北陸支店 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 執行役員支店長 塚本 康博 | 工期 | 平成25年 2月19日 ～ 平成26年 3月14日 |
| | 富山県南砺市苗島4760番地 | 請負金額 | 141,015千円 |
| 工事名 | H24黒部大橋補修その2工事 | 工事場所 | 富山県下新川郡入善町上飯野地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、橋梁調査で緊急の対策が必要と判断された3橋の補修工事である。</p> <p>【黒部大橋】 桁補強材製作工:50t、工場塗装工:598㎡、輸送工:1式、路面切削工:874㎡ 橋面防水工:874㎡、鋼桁補強工:49t、排水施設工:48箇所、地覆工:1ヶ所 橋梁塗装工:372㎡、支承取替工:4基</p> <p>【上飯野橋】 橋面防水工:33㎡、舗装打替え工:34㎡、ひび割れ補修工:1式 断面修復工:0.02㎡、表面保護工:128㎡</p> <p>【上飯野2号橋】 ひび割れ補修工:1式、断面修復工:0.05㎡、表面保護工:13㎡</p> | | |
| 選定理由 | <p>黒部大橋では、制約の多い現場条件のなか、狭隘な施工ヤードにおいて創意工夫により良好な施工管理で行うと伴に、交通量の多い国道8号の通行車両の安全性を確保するため、不測の事態を回避(対処)した機材等を選定した支承取替を計画・実施し、無事故で工事を完成させ、かつ、安全管理・出来形管理・品質管理・工程管理とともに優秀であった。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

3

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 受注者 | 株式会社興和 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 小松崎 通雄 | 工期 | 平成25年 9月19日 ～ 平成26年 3月25日 |
| | 新潟県新潟市中央区新光町6番地1 | 請負金額 | 158,865千円 |
| 工事名 | R41掛尾地区外消雪設備工事 | 工事場所 | 富山県富山市掛尾地先外 |
| 工事内容 | <p>国道41号の北陸道富山ICから掛尾交差点間の冬期の渋滞・安全対策を実施するため、消雪設備を設置するものである。</p> <p>本工事では、そのうち掛尾工区及び上袋工区の井戸掘削、取水設備の設置と下り線の消雪配管の設置を行った。</p> <p>さく井工 掛尾工区:142m、上袋工区:142m 取水設備 掛尾工区:1式、上袋工区:1式 散水管設置 掛尾工区:404m、上袋工区:481m</p> | | |
| 選定理由 | <p>散送水管の施工は、市街地での4車線道路の夜間施工となることから交通事故対策の工夫や騒音など環境保全に配慮して行うとともに、工事期間を短縮するため、コンクリート二次製品を使用するなどの工夫を実施した。</p> <p>また、さく井についても、その施工場所が狭隘なことからバルブボックスの構造を工夫し小型化することで完成後の視距確保に努め、交通安全対策に寄与した。</p> <p>さらに、施工にあたっては、周辺の井戸に配慮して地域住民が取水している深度からの導水を避けるため、井戸に粘土遮水材を用いた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

4

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 受注者 | 株式会社佐藤渡辺 北陸支店 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 支店長 川口 雅弘 | 工期 | 平成25年 5月24日 ～ 平成26年 3月28日 |
| | 富山県富山市婦中町上轡田431-1 | 請負金額 | 182,910千円 |
| 工事名 | 国道8号 坂東立体迂回路その1工事 | 工事場所 | 富山県射水市沖塚原から川口地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は坂東立体化事業として、平成26年度以降国道8号本線で実施する地盤改良や盛土等を行うための迂回路設置工事である。</p> <p>道路土工(掘削:2,220m³、路体盛土:1,290m³、路床盛土:4,260m³) 路床安定処理工:2,883m² 舗装工(本線部:689m²、ランプ部等:4,960m²) 自由勾配側溝:437m、縁石工:107m、ガードレール:550m 転落防止柵:163m、区画線工:1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、日交通量が40,000台を超える現道の迂回路設置工事であり、規制を伴う工事である。</p> <p>本工事の施工にあたっては、現道通行車両や歩行者の安全確保の徹底を図り、かつ規制に伴う渋滞緩和に留意しつつ、切替目標日までに施工を行わなければならない、非常に困難な工事であった。</p> <p>受注者は、同一工事現場内の各受注者のリーダーとなり関係機関に対し、主体的かつ綿密に工程等の調整を図ることで関連工事全体の工事完成に貢献した。</p> <p>また、新技術採用による規制時間の短縮を実現したほか、路床安定処理工では品質向上のため、改良深度に合わせて使用する機械を工夫するなど、高い技術力による施工管理で工事を完成させた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

5

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 受注者 | 株式会社高田組 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 高田 均 | 工期 | 平成25年 3月19日 ～ 平成26年 3月24日 |
| | 富山県富山市宝町一丁目1番7号 | 請負金額 | 142,485千円 |
| 工事名 | 黒瀬護岸工事 | 工事場所 | 富山県富山市黒瀬地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、一級河川神通川水系熊野川において護岸・根固工を実施したものである。</p> <p>河川土工 掘削工:11,500m³ 護岸工 練石張:1,557m² 根固工:684個(3t) 231個(水制4t) 仮締切工:1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>施工箇所は、堤内地の住宅密集地に隣接し、騒音・振動対策については特に配慮が求められる現場であり、また、施工ヤードも狭隘な場所であったが、防音対策(防音対策・仮囲い)等を積極的に提案するとともに、地域住民とのコミュニケーションを綿密に行い、トラブルも無く円滑に工事を進めた。</p> <p>また、適切な工程管理及び施工管理の他、品質向上のための工夫にも積極的に取り組み、工期内に無事故で工事を完成させ、出来形、品質管理及び出来映えも優秀であった。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

6

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 竹沢建設株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 竹沢 由之 | 工期 | 平成24年11月 1日 ～ 平成25年 9月24日 |
| | 富山県射水市寺塚原836番地3 | 請負金額 | 285,915千円 |
| 工事名 | 能越道 脇地区女良農免道路函渠工事 | 工事場所 | 富山県氷見市脇地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、一般国道470号能越自動車道七尾氷見道路(灘浦IC～七尾大泊IC間)において、道路本線と交差する女良農免農道の付け替えに伴い、現場打の下部工とプレキャスト部材の上部工からなる複合構造のアーチカルバートを新設する改良工事である。</p> <p>場所打函渠工(下部工): 1基(B = 9.4m、H = 4.6m、L = 42.0m) プレキャスト函渠工(上部工): 1基(上部桁 28セット) 函内工: 1式 仮設工: 1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本函渠は、整備局内では2例目となる大断面アーチカルバート工であり、工事工程上から一部は冬期施工が必要であった。受注者は綿密な施工管理を行い、コンクリートの品質確保技術を積極的に取り入れ、品質の高い構造物を完成させた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

7

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 中越興業株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 山下 克雄 | 工期 | 平成25年 1月29日 ～ 平成25年 9月30日 |
| | 富山県南砺市野口800番地 | 請負金額 | 320,985千円 |
| 工事名 | 庄川耐震対策その2工事 | 工事場所 | 富山県高岡市上牧野地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、庄川右岸下流部の堤防の耐震対策工事であり、川表側法尻部に静的締固砂杭工法による砂杭を打設する工事である。</p> <p>築堤・護岸 地盤改良工 静的締固砂杭 1,130本 砂圧入式静的締固杭 65本 中詰土(砂質土:購入) 9,800m³ 中詰土(採砂:庄川河口部) 610m³ 構造物撤去工 1式 仮設工 1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事の施工場所は、占用地に隣接し、また、複数の工事が並行して施工せざるを得ない状況であり、耕作者に配慮しながら狭隘な施工ヤードで砂杭を施工しなければならないものであった。さらに、大型機械や砂杭材料の運搬にあたっては、住宅が密集した道路を通行せざるを得ず、交通安全の確保や渋滞抑制が課題であった。</p> <p>受注者は、運搬車両の台数制限など、積極的に他工事との連絡・調整を行うとともに、これによる工程への影響を最小限に留めるため、施工中に生じる危険性のある技術的課題を事前に抽出し、対策を執ることで工程等へのリスク回避を行った。これにより、無事故で良好な工事を完成させたほか、地元住民の方々との良好な関係の構築にも努め、地元自治会から感謝状が贈呈された。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 日本海建興株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 山野 清昭 | 工期 | 平成24年 8月11日 ～ 平成25年 7月31日 |
| | 富山県富山市牛島町24番6号 | 請負金額 | 214,410千円 |
| 工事名 | 入善黒部バイパス 平伝寺道路その2工事 | 工事場所 | 富山県魚津市平伝寺地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、入善黒部バイパス事業(L=16.1km)のうち魚津市平伝寺地先でL=400m間において道路本体及び側道(舗装・道路附属物含む)を構築する工事である。</p> <p>本工事箇所は、魚津市平伝寺地先で周辺には魚津工業高校、経田小学校、経田幼稚園と学校施設が多数点在している中、通学路や極狭道路等を工事車両が通行することから、工事を進める上で歩行者及び通行車両の安全確保が特に重要な工事であり、事前に現地調査及び危険箇所を十分に調査する必要があった工事である。</p> <p>路体盛土工:20,000m³、擁壁工:90m、石・ブロック積工:700m²、カルバート工:56m 排水構造物工:930m、付帯施設工:1式、アスファルト舗装工:2,800m² 縁石工:357m、仮設工:1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、入善黒部バイパス事業の工事であり、片貝川を挟み黒部市と魚津市の両対岸に道路本体を構築する工事である。</p> <p>盛土材の運搬ルートには学校、病院等が数多く点在し、地域住民、通学児童等の安全確保が要求される厳しい条件下の工事である中、運搬ルートを往路・復路と違わせ同一地域への負荷を分散する工夫や、運搬路清掃を実施するとともにハザードマップを作成し運転手に指導した結果、地元住民からの苦情もなく無事故であった。また、黒部市側には、河川の伏流水を使用している簡易水道浄水場があり浅井戸のため工事車両の通行による振動により、井戸のにごりなどに十分注意しなければならない工事であったが、厳しい運行管理により地元からの苦情等も無く無事工事を完成させた。</p> <p>「GPSによる盛土の敷均し・締固めシステム」の使用により、盛土の出来形管理、品質管理の精度を向上させ、出来映えも優秀であった。また自走式土質改良機の採用により、均質な連続混合処理を行い土質改良工の工程短縮を実践し、粉塵抑制等の対策により環境面でも効果をあげた。</p> <p>綿密な工程管理のもと、創意工夫と効率的な施工体制をもって工期内に無事故で工事を完成させた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

9

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 丸新志鷹建設株式会社 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役社長 志鷹 新樹 | 工期 | 平成25年 3月16日 ～ 平成26年 2月25日 |
| | 富山県中新川郡立山町芦峯寺49番地 | 請負金額 | 116,550千円 |
| 工事名 | 水橋柴草護岸その1工事 | 工事場所 | 富山県富山市水橋柴草地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、常願寺川右岸4.0k付近において、低水護岸の根継ぎ工事を実施したものである。</p> <p>河川土工 掘削:14,700m³ 護岸工(延長):200m 練石張:987m² 根固工:3t 632個 4t 256個 水制工:4箇所 仮設工:1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、低水路に仮締切を設置の上、低水護岸根継ぎ工事を行ったものであるが、常願寺川河口部におけるホタルイカ漁の配慮から河道内作業を2月10日までに完了させる必要があった。また、本工事箇所の土質は崩壊しやすい細砂及び粘性土の地山であったため、掘削時の崩落防止など、出来形確保や工期の遅延防止などに留意する必要があった。</p> <p>施工にあたっては、護岸基礎部の掘削による崩落を未然に防止するため、簡易土止め柵を設置して掘削を行ったほか、根固めブロック据付面に砕石基礎を施工するなどの工夫を行い、出来形の精度向上や安全確保を図った。</p> <p>また、釜場の設置にあたって簡易土留め柵で周囲を保護し崩落による濁水発生防止を図ったほか、濁りの無い上水のみを確実に排水するための堰の設置などを工夫し、濁水発生抑制に努めた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

10

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 大高建設株式会社 | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | 代表取締役 大橋 聡司 | 工期 | 平成25年 5月18日 ～ 平成26年 3月26日 |
| | 富山県黒部市宇奈月温泉633-1 | 請負金額 | 330,225千円 |
| 工事名 | 愛本床止常水路補修その1工事 | 工事場所 | 富山県黒部市愛本地先 |
| 工事内容 | <p> 摩耗対策工 : 天端清掃841m², コンクリート72m³ 天端保護工(弾性板t=50mm)838m² 既設構造物取壊し工 : コンクリート切断154m, コンクリート取壊し運搬処理2m³ 仮締切擁壁撤去603m³ 仮設工 : 工事用道路工1式(L=380m) 土留・仮締切工1式(盛土5,600m³, 大型土のう762袋 コンクリート締切450m³) 締切補強工1式(コンクリート吹付1,883m², 異形ブロック50個) 仮設構造物取壊し工1式(コンクリート取壊し運搬処理874m³) </p> | | |
| 選定理由 | <p> 本工事は、愛本堰堤直下流での施工であり、さらに愛本床止常水路内をドライにし補修工事を行わなければならない、仮締切を施工する必要があった。工事に当たって愛本堰堤管理者(富山県)及び電力会社等の関係機関との放流量調整が必須の課題であった。本工事の受注者である大高建設株式会社は、仮締切を完了させるまでに2度の被災を受けているが、その都度、会社が一丸となって復旧及び施工管理に協力し仮締切を完了させるとともに、事故無く工事を完成させた。 </p> | | |

平成25年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番号

11

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | ダイチ株式会社 | 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| | 代表取締役 田中 洋一郎 | 工期 | 平成25年 3月29日 ～ 平成25年11月 8日 |
| | 富山県富山市一本木259-1 | 請負金額 | 125,475千円 |
| 工事名 | H25 津之浦斜面对策(その1)工事 | 工事場所 | 富山県中新川郡立山町芦峠寺地先 |
| 工事内容 | 崩落土砂除去工 1式 落石吸収柵復旧工 L=30m 落石吸収柵工(1) L=35m 倒伏型 落石吸収柵工(2) L=23m 標準型 落石吸収柵工(3) L=16m 標準型 落石吸収柵工(4) L=22.5m 倒伏型 落石防護柵工 L=10m 仮設工 1式 | | |
| 選定理由 | 本工事は、砂防工事専用軌道の沿線に位置し、斜面勾配が40°～70°と急峻であり、平地が軌道敷きの幅しかない狭隘な現場での落石対策工事である。 施工箇所直下を軌道列車が走行するため、軌道の安全運行を確保する必要がある現場環境の中、現場特有の安全対策が図られている。また、対策工法特有の事象に積極的な工夫・提案を持って無事故で適切な施工・品質・工程管理のもと良質な工事を完成させた。 | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 受注者 | 美笠建設株式会社 | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | 代表取締役社長 内方 光一 | 工期 | 平成24年 7月10日 ～ 平成26年 3月25日 |
| | 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷栢尾38-1 | 請負金額 | 238,875千円 |
| 工事名 | 恵橋架替下部及び護岸工工事 | 工事場所 | 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂地先 |
| 工事内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・流路工 掘削工V=5,100m³、埋戻V=1,600m³、基礎コンクリートV=122m³ 護岸工巨石積A=605m²、底張工(コンクリートV=1,307m³、巨石据付A=1,572m²) 帯工(コンクリート)V=353m³、構造物取壊・殻運搬処理V=882m³ ・橋梁下部工(A1橋台) 床堀V=720m³、転石破碎V=110m³、埋戻V=650m³ コンクリート工V=146m³、鉄筋工8.84t、重力式擁壁工(コンクリート)V=45m³ ・橋梁下部工(A2橋台) 床堀V=840m³、転石破碎V=26m³、埋戻V=750m³ コンクリート工V=160m³、鉄筋工11.65t ・旧橋撤去工 1式、市道切換(1次、2次)工 1式 ・仮設工(工事用道路工、仮橋・仮栈橋工、仮締切工、仮設用モルタル吹付工 水替工、除雪工)1式 | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、神通川水系高原川の最上流、右俣谷、左俣谷の合流点直下に位置し、新穂高地区等を土砂災害から保全するために計画された溪流保全工及び恵橋の架け替えを行う工事である。</p> <p>現場は、土石流の危険性が高い神通川水系高原川の最上流、右俣谷、左俣谷の合流点直下での施工であり、また、中部山岳国立公園内に位置する日本有数の観光地で観光客や登山者が多いこと、出水期や観光シーズン中は工事ができないために冬期施工が中心になること、更には、6万ボルトの高圧架空電線が工事現場内を通過しており、その鉄塔が右岸橋台に近接しているなど、安全管理、工程管理、品質管理など工事实施にむけて多くの課題があった。</p> <p>これらの課題に対し、上流の他工事との連携を密にした工事中の安全管理は元より休工中の現場管理もWEBシステムを用いて適切に行い、現場の安全管理と公衆災害防止に努めた。高圧線鉄塔に対しては、転石破碎時に2孔連鎖の静的破碎や鉄塔の変位を監視しながら掘削方法等に関する技術提案を積極的に行い進めた。また、厳冬期の施工では温泉水を活用してコンクリート養生や巨石洗浄を行う他、現場内通路の融雪等にも使用し、作業員の安全確保に努めた結果、一大観光地での施工であったにも関わらず苦情もなく無事故で工事を完了し、良質な目的物を完成させたことは、他の工事の模範となることから選定するものである。</p> | | |

平成26年7月18日

平成25年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧 (富山県内関係事務所所管)

[優良委託業務]

| 番号 | 事務所名 | 業務名 | 受注者名 |
|----|---------------|--|-----------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | へいせい25ねんどとよたあらやりつたいちしつちようさぎょうむ 平成25年度豊田新屋立体地質調査業務 | 株式会社ホクコク地水 ちすい |
| 2 | 黒部 河川事務所 | へいせい25ねんど うなづきだむはいしやけいかくけんとうぎょうむ 平成25年度 宇奈月ダム排砂計画検討業務 | 株式会社 ニュージェック 富山事務所 |

平成25年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 受注者 | 株式会社ホクコク地水 | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | 代表取締役 尾蔵 博 | 業務名 | 平成25年度豊田新屋立体地質調査業務 |
| | 石川県金沢市御影町25番1号 | 工期 | 平成25年 6月28日 ～ 平成26年 3月14日 |
| | | 請負金額 | 29, 116. 5千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、豊田新屋立体事業及び大沢野富山南道路のトンネル坑口付近の地質調査を行う業務である。</p> <p>商業施設や民家が並ぶ幹線道路沿いの歩道で地質調査を行う業務であったが、作業員の教育を徹底して、地元対応や安全対策を行い、作業を無事故で完了させた。また、調査地の地盤特性を踏まえた品質確保対策を行い、精度の高い調査成果を得た。</p> | | |

平成25年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 受注者 | 株式会社 ニュージェック 富山事務所 | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | 所長 川崎 繁雄 | 業務名 | 平成25年度宇奈月ダム排砂計画検討業務 |
| | 富山県富山市本町3番25号 | 工期 | 平成25年 4月25日 ～ 平成26年 3月26日 |
| | | 請負金額 | 43, 785千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、宇奈月ダムと出し平ダムによる連携排砂について、排砂、通砂及び細砂通過放流時の宇奈月ダム貯水池内及び下流河川における土砂動態や濁質濃度(SS)について現地観測及びシミュレーションを実施し、適正な連携排砂計画を立案するものである。</p> <p>問題点は、排砂、通砂及び細砂通過放流時の濁度の軽減と通過土砂の粒径の増大である。その課題としてシミュレーションの精度向上であり、その解決方法として、平面二次元河床変動モデルの微小地形の再現と貯水池内の流れの再現性を高める各種提案により向上させた平成26年度連携排砂計画の立案を行った。</p> <p>これらの難易度の高い業務に対して、学識者の意見を取り入れた効果的な現地調査の実施、高度な技術力による精度の高いモデル構築を行い成果を納めた。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[工事]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 受注者名 | 技術者名 |
|----|----------------|--|-----------------------------|------------------------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | しょうがわたいしんたいさくその2こうじ 庄川耐震対策その2工事 | ちゅうえつこうぎょう 中越興業株式会社 | かわい まさる 河合 優 (監理技術者) |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | R41かけおちくほかしょうせつせつびこうじ R41掛尾地区外消雪設備工事 | こうわ 株式会社興和 | くわばら けんじ 桑原 賢二 (現場代理人・監理技術者) |
| 3 | 富山河川 国道事務所 | のうえつどう わきちくめらのうめんどうろかんきょこうじ 能越道 脇地区女良農免道路函渠工事 | たけざわけんせつ 竹沢建設株式会社 | せがわ ひでじ 瀬川 秀治 (現場代理人) |
| 4 | 富山河川 国道事務所 | こくどう8ごう ほんどうりつたいうかいりその1こうじ 国道8号 坂東立体迂回路その1工事 | さとうわたなべ 株式会社佐藤渡辺 北陸支店 | なかにし まさひこ 中西 雅彦 (現場代理人) |
| 5 | 富山河川 国道事務所 | こくどう160ごうすがたちくほどうせつちこうじ 国道160号姿地区歩道設置工事 | ひみどけんこうぎょう 氷見土建工業株式会社 | はまむき こうきち 濱向 晃吉 (現場代理人) |
| 6 | 黒部 河川事務所 | あいもととこどめじょうすいろほしゅうその1こうじ 愛本床止常水路補修その1工事 | おおたかけんせつ 大高建設株式会社 | いしい としかず 石井 利和 (監理技術者) |
| 7 | 立山 砂防事務所 | H25 つのうらしやめんたいさく(その1)こうじ H25 津之浦斜面对策(その1)工事 | ダイチ株式会社 | よしかわ ひろし 吉川 浩 (現場代理人・監理技術者) |
| 8 | 神通川水系 砂防事務所 | めぐみはしかけかえかぶおよびごんこうこうじ 恵橋架替下部及び護岸工事 | みかさけんせつ 美笠建設株式会社 | たかの よしのり 高野 良智 (監理技術者) |

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 技術者 | 河合 優 (監理技術者) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 庄川耐震対策その2工事 |
| | | 工事場所 | 富山県高岡市上牧野地先 |
| | 中越興業株式会社 | 工期 | 平成25年 1月29日 ～ 平成25年 9月30日 |
| | 富山県南砺市野口800番地 | 請負金額 | 320,985千円 |
| 工事内容 | <p>本工事は、庄川右岸下流部の堤防の耐震対策工事であり、川表側法尻部に静的締固砂杭工法による砂杭を打設する工事である。</p> <p>築堤・護岸 地盤改良工 静的締固砂杭 1,130本 砂圧入式静的締固杭 65本 中詰土(砂質土:購入) 9,800m³ 中詰土(採砂:庄川河口部) 610m³ 構造物撤去工 1式 仮設工 1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、庄川右岸下流部の堤防の耐震対策工事であるが、工事の施工場所周辺には占用地があり、また、複数の工事が並行して施工せざるを得ない状況であり、耕作者に配慮しながら狭隘な施工ヤードで砂杭を施工しなければならないものであった。さらに、大型機械や砂杭材料の運搬にあたっては、住宅が密集した道路を通行せざるを得ず、交通安全の確保や渋滞抑制が課題であった。</p> <p>この課題解決のため、運搬車両の台数制限による交通対策や現場内の資機材監理などを徹底し、また、積極的に他工事との連絡・調整を行った。また、この対応策による工程への影響を最小限に留めるため、事前のリスク管理を徹底し、工程等への影響も無く工事を完成させた。</p> <p>また、地元住民の方々との良好な関係の構築にも努め、地元自治会から感謝状が贈呈された。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 桑原 賢二 (監理技術者) (現場代理人) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | R41掛尾地区外消雪設備工事 |
| | | 工事場所 | 富山県富山市掛尾地先外 |
| | 株式会社興和 | 工期 | 平成25年 9月19日 ～ 平成26年 3月25日 |
| | 新潟県新潟市中央区新光町6番地1 | 請負金額 | 158,865千円 |
| 工事内容 | <p>国道41号の北陸道富山ICから掛尾交差点間の冬期の渋滞・安全対策を実施するため、消雪設備を設置するものである。 本工事では、そのうち掛尾工区及び上袋工区の井戸掘削、取水設備の設置と下り線の消雪配管の設置を行った。</p> <p>さく井工 掛尾工区:142m、上袋工区:142m 取水設備 掛尾工区:1式、上袋工区:1式 散水管設置 掛尾工区:404m、上袋工区:481m</p> | | |
| 選定理由 | <p>散送水管の施工は、市街地での4車線道路の夜間施工となることから交通事故対策の工夫や騒音など環境保全に配慮して行うとともに、工事期間を短縮するため、コンクリート二次製品を使用するなどの工夫を実施した。 また、さく井についても、その施工場所が狭隘なことからバルブボックスの構造を工夫し小型化することで完成後の視距確保に努め、交通安全対策に寄与した。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 瀬川 秀治 (現場代理人) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 能越道 脇地区女良農免道路函渠工事 |
| | | 工事場所 | 富山県氷見市脇地先 |
| | 竹沢建設株式会社 | 工期 | 平成24年11月 1日 ～ 平成25年 9月24日 |
| | 富山県射水市寺塚原836番地3 | 請負金額 | 285,915千円 |
| 工事内容 | <p>本工事は、一般国道470号能越自動車道七尾氷見道路(灘浦IC～七尾大泊IC間)において、道路本線と交差する女良農免農道の付け替えに伴い、現場打の下部工とプレキャスト部材の上部工からなる複合構造のアーチカルバートを新設する改良工事である。</p> <p>場所打函渠工(下部工): 1基(B = 9.4m、H = 4.6m、L = 42.0m) プレキャスト函渠工(上部工): 1基(上部桁 28セット) 函内工: 1式 仮設工: 1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本函渠は、整備局内では2例目となる大断面アーチカルバート工であり、一部は冬期施工であったが、綿密な施工管理を行い、コンクリートの品質確保技術を積極的に取り入れ、品質の高い構造物を完成させた。</p> | | |

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 技術者 | 中西 雅彦 (現場代理人) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 国道8号 坂東立体迂回路その1工事 |
| | | 工事場所 | 富山県射水市沖塚原から川口地先 |
| | 株式会社佐藤渡辺 北陸支店 富山県富山市婦中町上轡田431-1 | 工期 | 平成25年 5月24日 ～ 平成26年 3月28日 |
| | | 請負金額 | 182,910千円 |
| 工事内容 | <p>本工事は坂東立体化事業として、平成26年度以降国道8号本線で実施する地盤改良や盛土等を行うための迂回路設置工事である。</p> <p>道路土工(掘削:2,220m³、路体盛土:1,290m³、路床盛土:4,260m³) 路床安定処理工:2,883m² 舗装工(本線部:689m²、ランプ部等:4,960m²) 自由勾配側溝:437m、縁石工:107m、ガードレール:550m 転落防止柵:163m、区画線工:1式</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、日交通量が40,000台を超える現道の迂回路設置工事であり、規制を伴う工事であった。本工事の施工にあたっては、現道通行車両や歩行者の安全確保の徹底を図り、かつ規制に伴う渋滞緩和に留意しつつ、切替目標日までに施工を行わなければならない、非常に困難な工事であった。</p> <p>上記技術者は、同一工事現場内の各受注者のリーダーとなり関係機関に対し、主体的かつ綿密に工程等の調整を図ることで関連工事全体の工事完成に貢献した。</p> <p>また、新技術採用による規制時間の短縮を実現したほか、路床安定処理工では品質向上のため、改良深度に合わせて使用する機械を工夫するなど、高い技術力による監理能力を発揮し、工事を円滑に完成させた。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 濱向 晃吉 (現場代理人) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 国道160号姿地区歩道設置工事 |
| | | 工事場所 | 富山県氷見市姿地先 |
| | 氷見土建工業株式会社 | 工期 | 平成25年 2月23日 ～ 平成26年 3月20日 |
| | 富山県氷見市窪1145番地2 | 請負金額 | 91,875千円 |
| 工事内容 | <p>国道160号氷見市姿地区の歩道狭小区間において、通行規制を行いつつ、既存の用地内に擁壁を設置することで、歩道拡幅等を行う工事である。</p> <p>道路改良工L=約120m 掘削工:1式、場所打擁壁工:1式、路体盛土工:1式 路床盛土工:1式、路床安定処理工:1式、気泡混合軽量盛土工:1式 防止柵工:1式、アスファルト舗装工:1式、構造物撤去工:1式 縁石工:1式 他</p> | | |
| 選定理由 | <p>施工ヤードや規制時間等に厳しい制約がある中、創意工夫や技術提案を積極的に行なうことで、コスト縮減をしつつ、良好な品質・出来映えの施工に尽力するとともに、安全管理に関する工夫を適切に講じることで、事故無く施工を終えた。</p> <p>また、施工現場及びその周辺の環境保全を積極的に行うことで、地域住民と良好な関係を構築し、円滑な工事の推進に寄与した。</p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 石井 利和 (監理技術者) | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | | 工事名 | 愛本床止常水路補修その1工事 |
| | | 工事場所 | 富山県黒部市愛本地先 |
| | 大高建設株式会社 | 工期 | 平成25年 5月18日 ～ 平成26年 3月26日 |
| | 富山県黒部市宇奈月温泉633-1 | 請負金額 | 330, 225千円 |
| 工事内容 | <p> 摩耗対策工 : 天端清掃841㎡, コンクリート72m³ 天端保護工(弾性板t=50mm)838㎡ 既設構造物取壊し工 : コンクリート切断154m, コンクリート取壊し運搬処理2m³ 仮締切擁壁撤去603m³ 仮設工 : 工事用道路工1式(L=380m) 土留・仮締切工1式(盛土5,600m³, 大型土のう762袋 コンクリート締切450m³) 締切補強工1式(コンクリート吹付1,883㎡, 異形ブロック50個) 仮設構造物取壊し工1式(コンクリート取壊し運搬処理874m³) </p> | | |
| 選定理由 | <p> 本工事は、愛本堰堤直下流での施工であり、さらに愛本床止常水路内をドライにし補修工事を行わなければならない、仮締切を施工する必要があった。工事に当たって愛本堰堤管理者(富山県)及び電力会社等の関係機関との放流量調整が必須の課題であった。本監理技術者は、関係機関との調整を積極的に行い、さらに工事関係者連絡会議を設置し会長として先頭に立って各現場との情報共有に努め、施工管理、安全管理等を実施していた。 </p> | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 吉川 浩 (監理技術者) (現場代理人) | 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| | | 工事名 | H25 津之浦斜面对策(その1)工事 |
| | | 工事場所 | 富山県中新川郡立山町芦峯寺地先 |
| | ダイチ株式会社 | 工期 | 平成25年 3月29日 ～ 平成25年11月 8日 |
| | 富山県富山市一本木259-1 | 請負金額 | 125,475千円 |
| 工事内容 | 崩落土砂除去工 1式 落石吸収柵復旧工 L=30m 落石吸収柵工(1) L=35m 倒伏型 落石吸収柵工(2) L=23m 標準型 落石吸収柵工(3) L=16m 標準型 落石吸収柵工(4) L=22.5m 倒伏型 落石防護柵工 L=10m 仮設工 1式 | | |
| 選定理由 | 本工事は、砂防工事専用軌道の沿線に位置し、斜面勾配が40°～70°と急峻であり、平地が軌道敷きの幅しかない狭隘な現場での落石対策工事である。当該技術者は前年度も監理技術者として落石対策工事を経験しており、軌道沿線での施工条件を熟知した上で、落石に対する安全対策・軌道運行の安全確保を的確に実施している。さらに、採用工法の特徴を十分理解した上で、積極的な創意工夫を行い、厳しい作業環境の中、無事故で良質な工事を完遂させた。 | | |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 高野 良智 (監理技術者) | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | | 工事名 | 恵橋架替下部及び護岸工工事 |
| | | 工事場所 | 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂地先 |
| | 美笠建設株式会社 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷栃尾38-1 | 工期 | 平成24年 7月10日 ～ 平成26年 3月25日 |
| | | 請負金額 | 238,875千円 |
| 工事内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・流路工 掘削工V=5,100m³:埋戻V=1,600m³、基礎コンクリートV=122m³ 護岸工巨石積A=605m²、底張工(コンクリートV=1,307m³、巨石据付A=1,572m²) 帯工(コンクリート)V=353m³、構造物取壊・殻運搬処理V=882m³ ・橋梁下部工(A1橋台) 床堀V=720m³、転石破碎V=110m³、埋戻V=650m³ コンクリート工V=146m³、鉄筋工8.84t、重力式擁壁工(コンクリート)V=45m³ ・橋梁下部工(A2橋台) 床堀V=840m³、転石破碎V=26m³、埋戻V=750m³ コンクリート工V=160m³、鉄筋工11.65t ・旧橋撤去工 1式、市道切換(1次、2次)工 1式 ・仮設工(工事用道路工、仮橋・仮棧橋工、仮締切工、仮設用モルタル吹付工 水替工、除雪工)1式 | | |
| 選定理由 | <p>本工事は、神通川水系高原川の最上流、右俣谷、左俣谷の合流点直下に位置し、新穂高地区等を土砂災害から保全するために計画された溪流保全工及び恵橋の架け替えを行う工事である。</p> <p>現場は、土石流の危険性が高い神通川水系高原川の最上流、右俣谷、左俣谷の合流点直下での施工であり、また、中部山岳国立公園内に位置する日本有数の観光地で観光客や登山者が多いこと、出水期や観光シーズン中は工事ができないために冬期施工が中心になること、更には、6万ボルトの高圧架空電線が工事現場内を通っており、その鉄塔が右岸橋台に近接しているなど、安全管理、工程管理、品質管理など工事実施にむけて多くの課題があった。</p> <p>これらの課題に対し、上流の他工事との連携を密にした工事中の安全管理は元より休工中の現場管理もWEBシステムを用いて適切に行い、現場の安全管理と公衆災害防止に努めた。高圧線鉄塔に対しては、転石破碎時に2孔連鎖の静的破碎や鉄塔の変位を監視しながら掘削方法等に関する技術提案を積極的に行い進めた。また、厳冬期の施工では温泉水を活用してコンクリート養生や巨石洗浄を行う他、現場内通路の融雪等にも使用し、作業員の安全確保に努めた結果、一大観光地での施工であったにも関わらず苦情もなく無事故で工事を完了し、良質な目的物を完成させたことは、他の技術者の模範となることから選定するものである。</p> | | |

平成25年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

優良建設技術者[委託業務]

| 番号 | 事務所名 | 業務名 | 受注者名 | 技術者名 |
|----|----------------|--|--|-------------------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | へいせい25ねんどよたあらやりったいちしつちようさぎようむ 平成25年度豊田新屋立体地質調査業務 | 株式会社ホクコク地水 ちすい | なかしまたかし 中島 孝史 (主任技術者) |
| 2 | 黒部 河川事務所 | へいせい25ねんど うなづきだむはいしやけいかくけんとうぎようむ 平成25年度 宇奈月ダム排砂計画検討業務 | 株式会社 ニュージェック 富山事務所 | みなみしゅうへい 南 修平 (管理技術者) |
| 3 | 立山 砂防事務所 | へいせい25ねんどたてやまさぼうじむしよだいきぼどしやさいがいききかんり 平成25年度立山砂防事務所大規模土砂災害危機管理 たいおうけんとうぎようむ 対応検討業務 | 一般財団法人 さぼう せいびすいしんきこう 砂防フロンティア整備推進機構 | さこう よういち 佐光 洋一 (管理技術者) |
| 4 | 神通川水系 砂防事務所 | だいきぼどしやいどうけんちせんさーせつちほかぎようむ 大規模土砂移動検知センサー設置他業務 | こくさいこうぎょう 国際航業株式会社 新潟支店 | いわなみひでゆき 岩波 英行 (管理技術者) |
| 5 | 伏木富山 港湾事務所 | ふしきとやまこう とやまちく がんべき 2ごう かいりようかせつこう 伏木富山港(富山地区)岸壁(-10m)(2号)(改良)仮設工 けんとうぎようむ 検討業務 | 株式会社 にほんこうわん 日本港湾コンサルタント 北陸事務所 | かしわばらひろひこ 柏原 裕彦 (管理技術者) |

平成25年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 技術者 | 中島 孝史 (主任技術者) | 事務所名 | 富山河川国道事務所 |
| | | 業務名 | 平成25年度豊田新屋立体地質調査業務 |
| | 株式会社ホクコク地水 石川県金沢市御影町25番1号 | 工期 | 平成25年 6月28日 ～ 平成26年 3月14日 |
| | | 請負金額 | 29,116.5千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、豊田新屋立体事業及び大沢野富山南道路のトンネル坑口付近の地質調査を行う業務である。 商業施設や民家が並ぶ幹線道路沿いの歩道で地質調査を行う業務であったが、作業員の教育を徹底して、地元対応や安全対策を行い、作業を無事故で完了させた。また、調査地の地盤特性を踏まえた品質確保対策を行い、精度の高い調査成果を得た。</p> | | |

平成25年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

2

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 技術者 | 南 修平 (管理技術者) | 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| | | 業務名 | 平成25年度宇奈月ダム排砂計画検討業務委託 |
| | 株式会社 ニュージェック 富山事務所 富山県富山市本町3番25号 | 工期 | 平成25年 4月25日 ～ 平成26年 3月26日 |
| | | 請負金額 | 43,785千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は宇奈月ダムと出し平ダムの適正な連携排砂計画を立案するものである。検討に際しては、豊富な経験や技術的知見のもと、平成24年度の再現計算を通じて、モデル評価手法や現地観測手法に関して予測モデルを検証し、適用性が確認されたモデルを用い適正な排砂操作の計画立案を行うことができた。連携排砂、通砂及び細砂通過放流時における技術的判断を要する課題に対して良好な成果を得ることができた。</p> | | |

平成25年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

3

| | | | |
|------|---|------|--------------------------------|
| 技術者 | 佐光 洋一 (管理技術者) | 事務所名 | 立山砂防事務所 |
| | | 業務名 | 平成25年度立山砂防事務所大規模土砂災害危機管理対応検討業務 |
| | 一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館 別館 | 工期 | 平成25年 9月21日 ～ 平成26年 3月28日 |
| | | 請負金額 | 28,948.5千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、立山砂防事務所管内・外の範囲において、河道閉塞を伴う大規模土砂災害が発生した場合に、立山砂防事務所が主体的に行うべき活動や関係自治体への支援活動等を円滑かつ適切に実施すること、富山県・市町村をはじめとする関係機関との連携強化等を通じた危機管理対応能力の向上をはかることなどを目的に大規模土砂災害危機管理計画の見直し等を実施したものである。</p> <p>県・市町村の地域防災計画の見直し、地域特性把握した災害シナリオの作成、学習型訓練においては、富山県で初めての大規模土砂災害を想定した新たな方式の訓練であり、企画立案を行うとともに、訓練の司会として関係機関に質疑し、訓練の流れを調整する役を務める等、危機管理において実用性の高い成果を得ることができた。</p> | | |

平成25年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

4

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 技術者 | 岩波 英行 (管理技術者) | 事務所名 | 神通川水系砂防事務所 |
| | | 業務名 | 大規模土砂移動検知センサー設置他業務 |
| | 国際航業株式会社 新潟支店 新潟県新潟市中央区東大道2丁目3番26号 | 工期 | 平成25年 8月 2日 ～ 平成26年 3月28日 |
| | | 請負金額 | 13,650千円 |
| 選定理由 | <p>本業務は、大規模な土砂崩壊が発生した場合に、規模や位置を検知できることを目的とした振動センサー設置を行うものである。この振動センサーの設置は、災害時の早急な対応に役立てれるものと考えられている。</p> <p>当管理技術者は、センサー設置箇所の検討にあたり、より精度のよいデータを得られるための適正な位置の選定や、データ送信時の支障についても迅速に対応し、通信状況も良好なものとなっている。</p> <p>これらの業務遂行上、生じた課題の解決などの実績を考慮し、優良建設技術者へ選定する。</p> | | |

平成25年度完成 優良建設技術者(業務) [事務所長表彰]

番号

5

| | | | |
|------|---|------|--|
| 技術者 | 柏原 裕彦 (管理技術者) | 事務所名 | 伏木富山港湾事務所 |
| | | 業務名 | 伏木富山港(富山地区)岸壁(-10m) (2号)(改良)仮設工検討業務 |
| | 株式会社 日本港湾コンサルタント 北陸事務所 | 工期 | 平成25年 9月 3日 ～ 平成26年 3月10日 |
| | 新潟県新潟市中央区東大通2-5-8 | 請負金額 | 21,788千円 |
| 選定理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・当該請負者は、伏木富山港(富山地区)での狭隘な現場条件下でヤード利用制限等、制約が多々ある状況において、経済性を考慮しつつ諸条件を勘案した施工計画を提案し、施設設計を行った。 ・本業務は、担当者の経験、情報収集能力が高くなければ実施することが困難であり、本業務報告書の内容の完成度から高く評価できるものである。 | | |

平成25年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧
(富山県内関係事務所所管)

[優良下請負者]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 元請負者名 | 下請者名 | 専門工事業 |
|----|---------------|--|------------------------------|------------------------------|----------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | なるこごがんこうじ 成子護岸工事 | あさひけんせつ 朝日建設株式会社 | じょうなんこうぎょう 常南工業株式会社 | とび・土工工事業 石工事業 |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | くろせごがんこうじ 黒瀬護岸工事 | たかたぐみ 株式会社高田組 | とうようじゅうせつこうぎょう 株式会社東洋住設興業 | とび・土工工事業 石工事業 |
| 3 | 黒部 河川事務所 | かみこざわふくりがんでいその2こうじ 神子沢副離岸堤その2工事 | はんさくぐみ 株式会社 飯作組 | こうしんけんせつ 高新建設 株式会社 | とび・土工工事業 |
| 4 | 利賀ダム 工事事務所 | とがこめんきょうじょうぶじゅたくこうじ 利賀湖面橋上部受託工事 | あんどうはざま 株式会社 安藤・間 北陸支店 | 株式会社 オクト | とび・土工工事業 |
| 5 | 利賀ダム 工事事務所 | とがこめんきょうじょうぶじゅたくこうじ 利賀湖面橋上部受託工事 | あんどうはざま 株式会社 安藤・間 北陸支店 | すずきぐみ 株式会社 鈴木組 | とび・土工工事業 |
| 6 | 伏木富山 港湾事務所 | ふしきとやまこうしんみなとちくこうじ ごがん ひがし 伏木富山港(新湊地区)航路(護岸)(東) かいらちくこうじ (改良)築造工事 | けんせつ あおみ建設株式会社 | たにうちこうぎょう 谷内工業株式会社 | とび・土工工事業 しゅんせつ工事業 |

[優良下請負者(専任技術者)]

| 番号 | 事務所名 | 工事名 | 元請負者名 | 専任技術者名 | 専門工事業 |
|----|---------------|--|------------------------------|--|----------------------|
| 1 | 富山河川 国道事務所 | なるこごがんこうじ 成子護岸工事 | あさひけんせつ 朝日建設株式会社 | じょうなんこうぎょう 常南工業株式会社 やまぐち かずとよ 山口 一豊 | とび・土工工事業 石工事業 |
| 2 | 富山河川 国道事務所 | くろせごがんこうじ 黒瀬護岸工事 | たかたぐみ 株式会社高田組 | とうようじゅうせつこうぎょう 株式会社東洋住設興業 たけべ たつお 武部 龍男 | とび・土工工事業 石工事業 |
| 3 | 黒部 河川事務所 | かみこざわふくりがんでいその2こうじ 神子沢副離岸堤その2工事 | はんさくぐみ 株式会社 飯作組 | こうしんけんせつ 高新建設 株式会社 こたに ゆきお 小谷 幸夫 | とび・土工工事業 |
| 4 | 利賀ダム 工事事務所 | とがこめんきょうじょうぶじゅたくこうじ 利賀湖面橋上部受託工事 | あんどうはざま 株式会社 安藤・間 北陸支店 | 株式会社 オクト まえだ あきひで 前田 晃秀 | とび・土工工事業 |
| 5 | 利賀ダム 工事事務所 | とがこめんきょうじょうぶじゅたくこうじ 利賀湖面橋上部受託工事 | あんどうはざま 株式会社 安藤・間 北陸支店 | すずきぐみ 株式会社 鈴木組 かしの てつお 櫻野 哲夫 | とび・土工工事業 |
| 6 | 伏木富山 港湾事務所 | ふしきとやまこうしんみなとちくこうじ ごがん ひがし 伏木富山港(新湊地区)航路(護岸)(東) かいらちくこうじ (改良)築造工事 | けんせつ あおみ建設株式会社 | たにうちこうぎょう 谷内工業株式会社 やましたのぼる 山下 昇 | とび・土工工事業 しゅんせつ工事業 |

下請負者等表彰

No.1

| | |
|-----------|---|
| 事 務 所 名 | 富山河川国道事務所 |
| 優 良 工 事 名 | 成子護岸工事 |
| 元 請 負 者 名 | 朝日建設株式会社 |
| 下 請 負 者 名 | 常南工業株式会社 |
| 主任技術者名 | 山口 一豊 |
| 専 門 工 事 業 | とび・土工工事業、石工事業 |
| 選 定 理 由 | <p>当社は、これまで40年以上の護岸工事で培ってきた高い技術力と機動力並びに熟練した多くの人材を有する会社である。</p> <p>本工事において、特に石張護岸工では石材の早期確保や配置、法面の通りなど、冬期施工おけるコンクリート温度管理等の品質確保や出来形において優秀であり、他の下請業者の模範となる企業であった。</p> <p>主任技術者の山口 一豊氏は、19年の豊富な護岸工事経験で得た高い技術力を有する人材であり、日々の安全施工サイクル活動を着実に実行し、無事故で工期内に工事を完成させた。また、根固めブロックの端部に設置した袋玉石が増水時に流されて移動してしまうため頭部を連結ロープで縛る提案を元請けに提案するなど、創意工夫にも積極的な技術者であった。</p> |

下請負者等表彰

No.2

| | |
|-----------|--|
| 事 務 所 名 | 富山河川国道事務所 |
| 優 良 工 事 名 | 黒瀬護岸工事 |
| 元 請 負 者 名 | 株式会社高田組 |
| 下 請 負 者 名 | 株式会社東洋住設興業 |
| 主任技術者名 | 武部 龍男 |
| 専 門 工 事 業 | とび・土工工事業、石工事業 |
| 選 定 理 由 | <p>本工事の施工区間は、住宅地に隣接した狭隘な箇所ので、騒音・振動対策への配慮が求められる現場であった。</p> <p>当会社は、現場内に設置されたリアルタイム騒音・振動データを監視しつつ全ての作業における騒音・振動抑制を徹底し、他の下請業者の模範となる企業であった。</p> <p>また、主任技術者の武部 龍男氏は、豊富な護岸工事経験で得た高い技術力を有する人材であり、法覆護岸工の石張施工では、玉石の配置や選別、冬期におけるコンクリート打設から養生等の全ての作業工程に対して、計画や対策を積極的に提案する等、品質の確保や出来形・出来ばえへの配慮が優秀であった。さらに工程管理においては元請との打合せを密に行い円滑な工事施工に努め、増員等による工程の短縮を図ると共に、日々の安全活動にも積極的に参加し、無事故で工事を完成させた。</p> |

下請負者等表彰

No.3

| | |
|--------|---|
| 事務所名 | 黒部河川事務所 |
| 優良工事名 | 神子沢副離岸堤その2工事 |
| 元請負者名 | 株式会社 飯作組 |
| 下請負者名 | 高新建設 株式会社 |
| 主任技術者名 | 小谷 幸夫 |
| 専門工事業 | とび・土工工事業 |
| 選定理由 | <p>本工事は、海上作業であり海象条件に大きく影響を受け、度重なる台風等の波浪により、捨石荒均し及び海岸コンクリートブロック運搬据付作業の不稼働日数が多くなり工期内の完成が危ぶまれたが、効率的に潜水作業を行うため、作業船配置や施工順序、施工方法の工夫を積極的に提案し工程進捗の貢献をした。</p> <p>また、上記の気象条件にもかかわらず、捨石荒均し(±30)を専門技術の豊富な経験と技術精度により規格値の80%以内に収め、良好な出来形となった。</p> <p>作業員全員が工事の安全性向上の意識が高く、作業船上の安全点検も確実にを行い、無事故・無災害で工事を完了した。</p> |

下請負者等表彰

No.4

| | |
|-----------|--|
| 事 務 所 名 | 利賀ダム工事事務所 |
| 優 良 工 事 名 | 利賀湖面橋上部受託工事 |
| 元 請 負 者 名 | 株式会社 安藤・間 北陸支店 |
| 下 請 負 者 名 | 株式会社 オクト |
| 主任技術者名 | 前田 晃秀 |
| 専 門 工 事 業 | とび・土工工事業 |
| 選 定 理 由 | <p>橋脚高が地上70m以上、最大支間長が164mのPC3径間ラーメン箱桁の張出架設工法(カンチレバー工法)であることから、降雪期前に中央閉合を成し遂げるための工程短縮が大きな課題であった。</p> <p>当社はP2張出架設から中央閉合部を担当し、本工事最大の課題であった第2越冬期前の早期閉合に大きく貢献した。早期閉合の達成には、張出架設の急速施工等による工程短縮が不可欠であったが、型枠の場外加工や側径間作業ヤード造成によるワーゲン解体位置変更等作業足場の工夫等を行うことにより、工程短縮に率先して努め、作業所全体の課題解決に寄与した点は、他の模範となる。</p> |

下請負者等表彰

No.5

| | |
|-----------|---|
| 事 務 所 名 | 利賀ダム工事事務所 |
| 優 良 工 事 名 | 利賀湖面橋上部受託工事 |
| 元 請 負 者 名 | 株式会社 安藤・間 北陸支店 |
| 下 請 負 者 名 | 株式会社 鈴木組 |
| 主任技術者名 | 樫野 哲夫 |
| 専 門 工 事 業 | とび・土工工事業 |
| 選 定 理 由 | <p>橋脚高が地上70m以上、最大支間長が164mのPC3径間ラーメン箱桁の張出架設工法(カンチレバー工法)であることから、降雪期前に中央閉合を成し遂げるための工程短縮が大きな課題であった。</p> <p>当社は張出し架設2橋脚のうち、先行のP1橋脚を担当し、新技術の鉄筋のセパレーター取付金具採用による型枠作業の効率化等、良好なチームワークで創意工夫を行い課題の克服に努めた。さらに、先行施工で得られた型枠現地組立手間や雨天等の打設手待ち等の情報を、積極的にP2施工の他社へ助言することにより、作業所全体の技術力向上に寄与した点は、他の模範である。</p> |

下請負者等表彰

No.6

| | |
|-----------|---|
| 事 務 所 名 | 伏木富山港湾事務所 |
| 優 良 工 事 名 | 伏木富山港(新湊地区)航路(護岸)(東)(改良)工事 |
| 元 請 負 者 名 | あおみ建設株式会社 北陸支店 |
| 下 請 負 者 名 | 谷内工業株式会社 |
| 主任技術者名 | 山下 昇 |
| 専 門 工 事 業 | とび・土工工事業、しゅんせつ工事業 |
| 選 定 理 由 | <p>本工事は、富山新港港口部の東側航路護岸を改良する工事である。施工にあたっては、航行船舶に細心の注意を払う必要があるとともに、住宅地とも隣接しており住民に配慮した施工が求められた。また、機雷残存危険区域である事から床掘りでは軟衝撃グラブにより慎重な施工が求められる等、多工種にわたり専門技術を要する工事であった。</p> <p>下請負者は、豊富な経験と技術により、航行船舶の安全を確保するとともに、確実な工程管理と品質・出来形確保に大きく貢献した。また、近隣住民への配慮を十分行うことでトラブルもなく進捗し、無事故、無災害で完工した。</p> |